

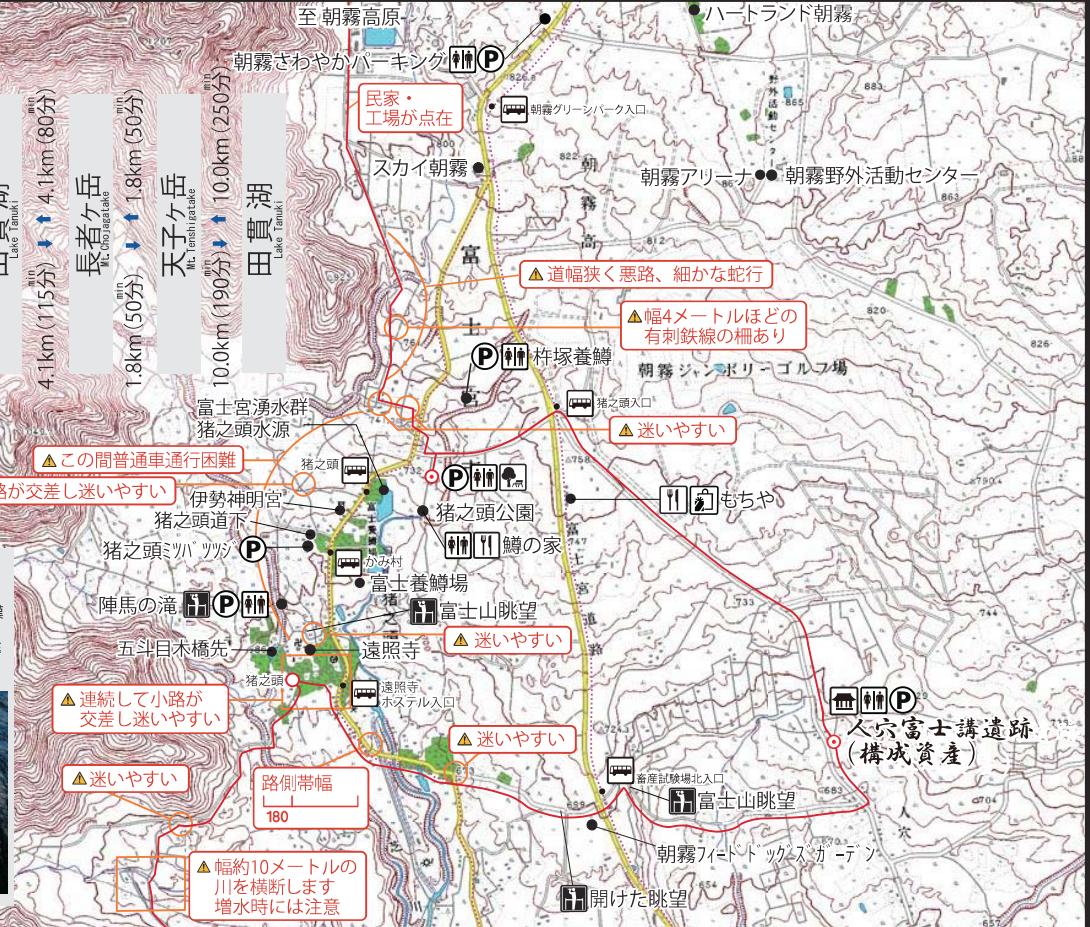
ぐるり富士山トレイル

Fujisan Per meter Walking Circuit

サブコースⅡ 富士宮市エリア 長者ヶ岳登山コース

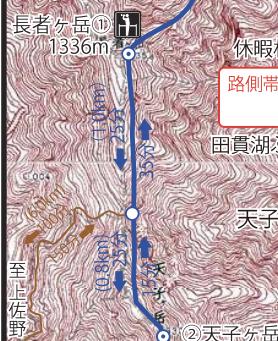
①長者ヶ岳

標高1336m。春にはフジツクラ、秋には紅葉が楽しめます。山頂からの眺望は感嘆するのみ。正面に迫力のある富士山と大沢崩れの眺めが手にとるよう、南側には遠く駿河湾と伊豆半島を一望できます。



②天子ヶ岳のゴヨウツツジ

長者ヶ岳から天子ヶ岳の稜線に、皇太子夫妻のお子さま「愛子さま」の御印ともなった「ゴヨウツツジ」(シロヤシオ)が多く、5月中旬ごろには白い花を咲かせます。



凡例 Legend

- メ イン コース
- サ ブ コース
- サ テ ラ イ コース
- そ の 他 の コース
- バ ス 路 線
- レ イ 道
- 停 場
- 駅
- 處 所
- 店 戶
- 食 売
- 売 売
- コンビニエンスストア
- 望 地
- 設 施
- 宿 宿
- 史 的 建 造 物
- 園 地
- 道
- 公 注 意
- 主 要 ポイント
- チ ケ ッ プ ポイント



0
500
1000
S=1:25,000

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同様発行の標準地図200000(地図画像)及び新地図25000(地図画像)を使用した。(承認番号平25清便第196号)
この地図を複製又は使用する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

▲登山マークのコースは本格的な登山コースです。

十分な装備と準備をして、天候に注意し登山経験者の同行のもとお楽しみください。



サブコース II

Fujinomiya City Area
富士宮市域

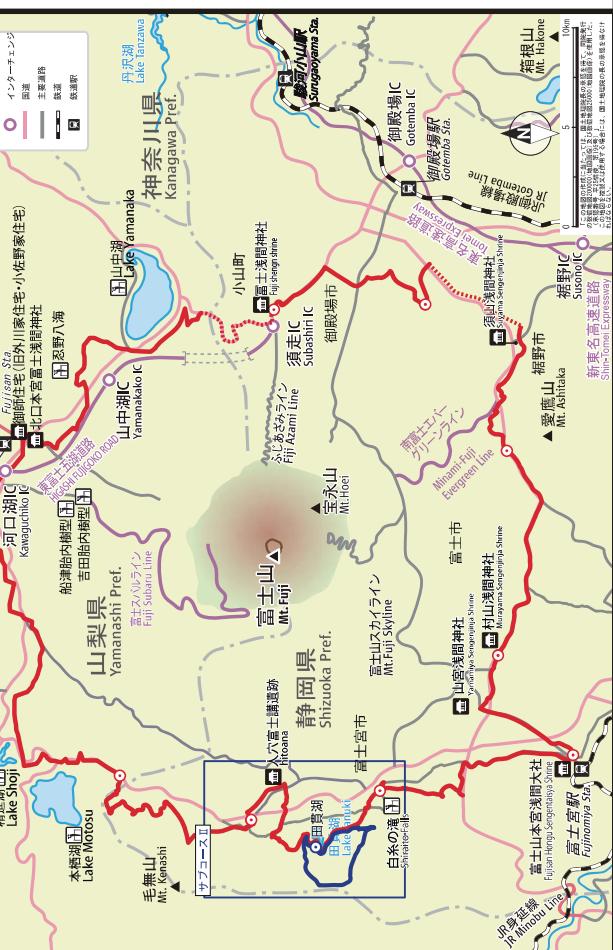
長者ヶ岳登山コース ■ 田舎

ぐるり富士山トレイル (メインコース一覧)

- I 富士宮市エリア
富士山本宮浅間大社 ⇔ 白糸の滝
- II 富士宮市エリア
白糸の滝 ⇔ 猪之頭公園
- III 猪之頭公園 ⇔ 割石峠 (県境)
- IV 小山町・御殿場市エリア
富士浅間神社 ⇔ 富士山樹空の森
- V 御殿場市・裾野市エリア
富士山樹空の森 ⇔ 十里木バーキングエリア
- VI 裾野市・富士市・富士宮市エリア
十里木バーキングエリア ⇔ 村山浅間神社
- VII 富士宮市エリア
村山浅間神社 ⇔ 富士山本宮浅間大社



日本登攀連盟



④小田貫湿原

田貫湖の北部にある小田貫湿原は富士山麓では唯一の湿原です。大小25余りの池が点在している湿原の中央には木道が架けられています。富士山を眺めながら小田貫湿原ならではの珍しい植物や水生動物などがたくさん見られます。(63種類の植物、20種余りのトンボ、70種余りの蝶等)夏～秋には湿原の花が見頃です。野鳥も多くハードウォッチングにもおすすめです。



⑤田貫湖ふれあい自然塾

環境省推進の自然学校第1号として2000年にオープンしました。ぐるりトレイルやジオラマ洞窟体験等、さまざまな自然体験プログラムが実施しています。滞在して楽しめる宿泊コーナーもあり、車いすをご利用の方やベビート連れの方もご利用いただけます。



お問い合わせ先 (平日9:00～17:00)

- 静岡側
 - 静岡県 観光部 観光空港振興局 観光政策課 054-221-2541
 - 富士宮市 産業振興部 観光課 0544-22-1155
 - 山梨側
 - 山梨県 観光部 観光振興課 055-223-1557

ぐるり富士山トレイルご利用の皆様へ

- トレンチング中の鳥巣や第三者への損害等については、各自の責任にて下に旅行をお楽しみください。
- 夜間のトレッキングは、非常に危険ですのでご遠慮ください。
- 地図上のコースタイムは休憩を含まない参考タイムです。コースの体力により大きく差異が生じますので、自安程度にご活用いただき、余裕を持って計画してください。

「ぐるり富士山トレイル」の楽しみ方

- あいさつをしましょう。トレイルコースを笑顔で楽しみましょう。
- 日々、天候や交通量等により、コースの状況は変わります。危険を感じた場合はトレッキングを中止するなど、自己判断、自己責任で行動しましょう。
- 事前に、コース及び持ち物を充分検討し、余裕ある計画を組立てましょう。
- 届け出が必要な登山コースは歩く場合は、登山届を警察署や登山ボストに提出しましょう。
- 適宜、地図を参考にして、現在地を確認しながら歩きましょう。
- 交通ルールを守りましょう。
 - ・信号を守りましょう。
 - ・横断歩道を渡ります。(横断歩道は必ず左右の安全を確認してから歩道を渡ります)。
 - ・歩道が設置された区間では、歩道を必ず歩きましょう。
 - ・歩道の無い車道を歩く区間では、一列で歩くなど車に十分注意しましょう。
- 地域の方々の生活の場や構成資産の敷地内を通ります。地域のルールを守り、地域の方々へ思いやりを持ちながら楽しみましょう。
- 牧草地や農地は地域の富んだもの場です。茶園、牧草地やススキ野の草原などには、無断で入らないようにします。
- 花木や農作物などを採らないようにしましょう。
- ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 山間部では蛇や蜂などに注意する他、熊除け鉢も携帯しましょう。